

農業で高速道路沿線の地域を活性化 「中日本ファームすずなり(株)」の取り組み

2022年5月25日
中日本高速道路株式会社
定例記者会見 資料5

農業法人「中日本ファームすずなり(株)」事業拡大中！

静岡市の農業法人(株)鈴生(すずなり)と連携し、2018年度に農業法人中日本ファームすずなり(株)を設立し、浜松市内で主に耕作放棄地を活用することにより、レタス・枝豆などの生産・販売をおこなっています。設立当初13ヘクタールであった延べ耕作面積も、現在19ヘクタール(当初の1.5倍)まで拡大し事業を進めています。



農業参入の目的

- 農業従事者の高齢化や次世代の担い手不足による耕作放棄地の増加など地域の課題解決を図り、高速道路沿線地域の活性化や人・物の交流を促進します。
- 耕作放棄地の農地としての再生と裏作の展開を図ることで、土地の有効活用や国産野菜の安定供給の一助となるほか、地域景観の改善に努めます。

事業スキーム



会社概要

【商号】中日本ファームすずなり株式会社
【設立日】2018年7月5日

【代表者】代表取締役社長 鈴木貴博 (株式会社鈴生 代表取締役社長)
【農地】浜松市内 延べ耕作面積 約19ヘクタール ※順次拡大予定

レタスの栽培(9月～翌5月)



今期、約12ヘクタールで栽培を実施し、約350tのレタスを出荷しました！



枝豆の栽培(2月～7月)



今年は約6.5ヘクタールで栽培し、5月下旬から収穫し始め、約40t出荷予定です。



新たな取り組み

- 6次産業化など様々な取り組みにチャレンジしており、今期収穫した枝豆を加工し、パンを試作しました*。

*製作は外部に依頼しています。下のパンの写真はイメージです。



- 枝豆の規格外品を使用した新たな商品開発も行い、フードロス問題へ取り組み中です。